

## 治療計画書

療法名

DBd

療法

1サイクル 4週

疾患名 再発又は難治性の多発性骨髄腫(9サイクル目以降)

注射 内服	Rp	商品名	用量(/回)	投与ルート	投与時間	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28																											
			用量(/日)	用法																													
放射線		照射部位	照射量																														
	注射	1	生理食塩液	250 ml	点滴	キープ	●																										
注射	2	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	キープ	●																											
注射	3	ダラザレックス 生理食塩液	16 mg/kg 500 ml	点滴(側管)	フローシートに従う 全量500mLに調製	●																											
注射	4	生理食塩液	50 ml	点滴(側管)	ルートフラッシュ	●																											
注射	5																																
注射	6																																
注射	7																																
注射	8																																
注射	9																																
注射	10																																
内服	1	レナデックス	20 mg		ダラザレックス投与1-3時間前	●																											
内服	2	レナデックス	20 mg		1日1回朝食後	●																											
内服	3	クロルフェニラミン	6 mg		ダラザレックス投与1-3時間前	●																											
内服	4	カロナール	1000 mg		ダラザレックス投与1-3時間前	●																											
内服	5																																
内服	6																																
内服	7																																
放射線			Gy																														

## 特記事項

・インフュージョンリアクションGrade1~3の出現時はダラザレックスの投与を中断し、回復した場合には出現時の半分以下の速度で投与を再開できる。  
Grade 3のインフュージョンリアクションが3回出現した場合およびGrade 4のインフュージョンリアクションが出現した場合は、ダラザレックスの投与を中止する。  
・75歳を超える、過小体重(BMI: 18.5kg/m2未満)、コントロール不良の糖尿病又はステロイド療法に対する忍容性がない、もしくは有害事象を発現した患者には、レナデックスを20mg/週に減量して投与可能。

## 減量規定

薬品名	ベルケイド <sup>®</sup>			
標準投与量	1.3 mg/m <sup>2</sup>			
1段階減量	1.0 mg/m <sup>2</sup>			
2段階減量	0.7 mg/m <sup>2</sup>			
3段階減量	投与中止			